



1月 合同研究会のご案内

開催日時：2019年1月25日(金) 13:30~16:00

会場：第2ニッキンホール (東京・市ヶ谷)

(住所：千代田区九段南4-4-9 第2ニッキンビル4階)

【研究会テーマ】

**～地域金融機関のデジタル化の意義とその未来～
地銀7行共同出資会社『株式会社フィクロス・デジタル』の役割と戦略**

経済・社会のデジタル化は凄まじい勢いで進み、銀行経営にもさまざまな影響を及ぼし始めています。すなわち、FinTech の出現により、今後、銀行は「質の被差別化」「価格破壊」「フルラインナップの崩壊」そして「土管化」という事態に巻き込まれ、その経営に対するインパクトは極めて大きいと言わざるをえません。

こうした中、デジタル化の流れを前向きに捉え、これに対して積極的に対応することにより、自行の未来を切り拓いていこうと、7行の地銀が横フィクロス・デジタルを共同出資で設立しました。

研究会では、日本において提供される FinTech サービスを、銀行業務との関わりや、その影響の濃淡により、いくつかのグループに分け、その概要を説明するとともに、デジタル化への対応を地銀が共同しておこなっていくメリットと、その成功の可能性を探ります。

【アジェンダ】

1. フィンテックとは
2. 日本におけるフィンテックサービス
3. 海外におけるフィンテックの評価
4. デジタルバンク
5. フィンテックがもたらす地銀への影響
6. 金融イノベーションの本質
7. 地銀が当面おこなうべきこと
8. フィクロス・デジタルの取組み

(※) 本研究会は、プロジェクターによる資料投影はおこないませんが、テキストはありません。また、会場内での録音・撮影はできませんので、ご了承ください

【講師】 株式会社フィクロス・デジタル 代表取締役社長 伊東 眞幸 氏

1978年一橋大学経済学部卒、横浜銀行入行。88年米国シガン大学院修士課程終了(MBA)。秘書室長、執行役員営業統括部長、経営企画部長などを経て2008年代表取締役。2012年浜銀総合研究所社長。2017年 NTT データ経営研究所理事。2018年フィクロス・デジタル代表取締役社長(現職)。神戸大学経済経営研究所リサーチフェロー、横浜市立大学・神奈川大学非常勤講師。商工中金の経営及び危機対応業務に関する評価委員会委員。地銀に関わる著書多数。

参加料

- ・BAC正会員・N研特別会員 : 2人まで無料、3人目から=1人10,800円(消費税込み)
- ・BAC資料会員・BAC一般会員・N研会員 : 1人=10,800円(消費税込み)
- ・一般機関(上記以外の方) : 1人=32,400円(消費税込み)

振込先: みずほ銀行・市ヶ谷支店 普通預金 1797042 口座名義: 株式会社CMC

研究会開催日までにお振込みください。開催日前一週間以降のキャンセルはできません。

お申込: 下記「連絡票」に記入の上、この用紙のまま FAX (03-3261-4570) でお申込み下さい。

またホームページ <https://www.nikken.co.jp/cmc.html> から、お申し込みができます。

連絡先: CMC 研究会事務局 TEL 03-3261-4550 e-mail cmc@silk.ocn.ne.jp

2018年度第10回合同研究会(BAC・N研) 参加連絡票 (開催日:2019年1月25日・金) 2018年 月 日

機関名: _____

所在地: (〒 _____)

参加者氏名: _____ 部署・役職: _____

TEL: _____ FAX: _____ e-mail _____